秦野市議会

議会だより

発行者：秦野市議会議員　**やひろ伸二**
連絡先：〒259－1304　秦野市堀山下１番地
TEL．0463－88－2777（後援会事務所）
http://members2.jcom.home.ne.jp/shinji.yahiro/

議会報告

平成２６年 秦野市議会 第１回定例会が終了！

秦野市議会第１回定例会（３月議会）が２月２７日から３月２７日の会期で開催され、平成２６年度予算案を含めた市長提出議案２２件などを審議・議決し閉会しました。
主な議決内容は以下の通りです。

１．平成２６年度一般会計予算が決まる

来年度予算の歳入は、市税が平成２５年度と比較し３千万円の減収となる見込みの中、４６６億１，０００万円と過去最高の予算案が提案され、賛成多数で可決しました。市税の減収となった理由は、生産年齢人口の減少により個人市民税が２億１，１２０万円の減収となることが原因と市は分析しており、本市は依然として厳しい財政環境にあるものの、総合計画事業に重点配分し、加えて子育て支援、教育環境の充実、大地震や大雨対策、防災対策などへの予算配分となりました。

＜平成２６年度一般会計での主な事業＞

事業名	予算額
生活保護費	33 億 2,230 万円
児童手当費	27 億　92 万円
国民健康保険事業特別会計操出金	22 億　300 万円
介護保険事業特別会計操出金	15 億 8,689 万円
小児医療費助成事業費	4 億 4,068 万円
臨時福祉給付金給付事業	4 億 1,738 万円
カルチャーパーク再編整備事業費	3 億 2,287 万円
小・中・幼施設改修事業費	2 億　508 万円
鶴巻温泉駅南口周辺整備事業費	1 億 4,425 万円
消防団無線デジタル化整備事業費	7,216 万円
消防団車庫待機室整備事業費	5,942 万円
西中学校屋内運動場等複合施設整備事業費	3,510 万円
消防施設維持補修事業費	3,297 万円
避難所環境整備事業費	3,026 万円
鶴巻温泉街再活性化事業費	1,349 万円
病後児保育事業費	1,266 万円

２．人事案件の承認

	職名	氏名	備考
新任	副市長	八木　優一	前市長室長
	固定資産評価員	金丸　美彦	副市長
再任	公平委員会の委員	七蔵司　修	西湘地域連合
	教育委員会の委員	望月　國男	東海大学課程資格教育センター非常勤講師

３．平成２５年度補正予算

歳入歳出予算の総額に、それぞれ４１億７，３２８万８千円を追加し、総額を４８６億５，７４７万３千円とすることを賛成全員で可決しました。主な事業は下表の通りです

事業名	金額
小学校空調設備事業費	7 億 8,690 万円
中学校空調設備事業費	4 億 3,100 万円
職員給与	3 億　371 万円
降雪災害緊急対策事業補助金	2 億　955 万円
市債償還元金	1 億 5,321 万円
国県支出金等返納金	1 億　876 万円
消防総合指令システム整備事業費	△1 億 7,824 万円

４．市長の給与１５％減額

古谷市長が１月の選挙に再選され、前任期に引き続き給与、退職手当の１５％の減額を任期中まで実施する提案がなされ、賛成全員で可決しました。

改正前	改正後
938,000 円	797,300 円

５．議員報酬５％削減

本市の厳しい財政状況から、市議会議員報酬を５％削減するという議提議案が議員より提出され、賛成多数で可決されました。

私は議会活性化特別委員会の副委員長として、報酬については４月から協議を進めることになっていることや既に議員定数を次回選挙から２人削減することを決定していること、また、多くの子育て世代が意欲を持って市議会議員を志すことを願い反対しました。

市議会議員の報酬

職　名	改正前	改正後
議長	542,000 円	514,900 円
副議長	473,000 円	449,350 円
議員	433,000 円	411,350 円

お知らせ

第3回 議会報告会を開催します！

秦野市議会は、下記日程で議会報告会を開催致します。
多くの市民の皆さまの参加をお待ちしております。

① 4/23（水）19～21時　西公民館 2階大会議室
② 4/26（土）14～16時　本庁舎4階　議場（未就学児童一時預かりあり）

詳しくは、議会事務局（0463-82-9652）へお問合せ下さい。
http://www.city.hadano.kanagawa.jp/gikai/shise/shigikai/gikaihoukokukai.html

平成２６年　第１回定例会　一般質問内容　やひろ伸二

今議会において、一般質問を行いました。主な質問は下記の通りです。

個人情報不正取得について

～本人通知制度の導入～

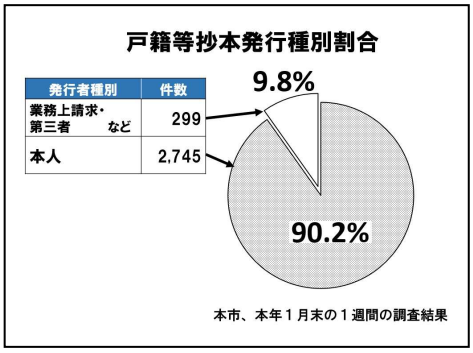
〔質　問〕

(1) 過去、本市において、個人情報の不正取得と思われる事件はあったのか？

(2) ８件の事例を現在の仕組みで防止することは可能か？

(3) 昨今、ストーカー、ＤＶ事件の発生を受け、他自治体では、どのような防止策が取られているのか？

▲市役所窓口の様子

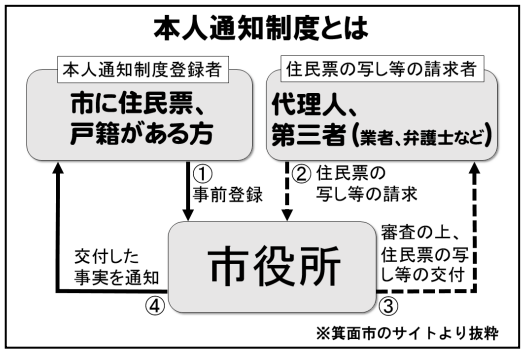


〔回答〕

(1) 全国的に戸籍謄本等が大量に不正取得された事件で逮捕された司法書士等が関与した不正取得と思われる事例が本市でも８件があった。

(2) 司法書士、行政書士等戸籍法及び住民基本台帳法に規定されている８士業者は、戸籍謄本等を職務上の請求ができることから、請求書の記載内容が正当であれば、交付を拒むことはできない。これらの業界団体のモラルの問題であり、現行制度では漏えい防止に限界がある。

(3) 県内では昨年９月に戸籍謄本等を第三者が請求した場合、本人に通知する「本人通知制度」を藤沢市が導入している。



【　要　望　】

不正取得されている８件の方を救うため、早急な暫定的対応と、藤沢市が既に導入している「本人通知制度」の早期導入をお願いする。

地球環境保護について

～庁内のペーパーレス化～

〔質　問〕

(1) 本庁舎の地下にある印刷機は何台あるのか。また、その印刷機で年間、どの程度の印刷をしているのか？

(2) これまで、ペーパーレス化を実施した経過はあるか？

(3) 本市は、逗子市のようにタブレットの導入がされていないが、これまでのパソコンなどの導入状況は。また、庁内で例えば部長会をタブレットで実施するなど、ＩＣＴ化を進めペーパーレス化する考えはあるか？

〔回答〕

(1) ２台の印刷機があり、年間約６００万枚の印刷を行っている。

(2) グループウェアやＰＤＦ化、ファイルサーバー等で文章の共有化をするなど、ペーパーレス化を実施してきた。

(3) パソコンの導入は、平成１４年度６２９台、平成１５年度８９９台で一般職に一人１台となり、窓口や市民向けのパソコンを追加し、現状は、平成２５年度９８５台となっている。会議をペーペーレス化し効率的な行政運営を図ることは必要だと認識しているが、対象会議の範囲や導入経費、通信手段などを考慮する必要があるため、十分検討した上で、調査・研究していく。

タブレット導入によるコスト削減

種別	項目	数量	補足
議員定数	一人当たり	2，500枚/会	
	定例会回数	4回/年	
	議員数＋事務局	21人	事務局2人
	使用枚数	210，000枚	
コスト係数	使用枚数	210，000枚/年	
	使用重量	840kg	4kg/枚
	事業系ゴミ持込料金	30円/kg	
	モノクロコピー	1．5円/枚	90%
	カラーコピー	17円/枚	10%
コスト	紙コスト	113，400円/年	
	印刷コスト	640，500円/年	
	廃棄コスト	25，200円/年	
	総計	779，100円/年	

【逗子市議会の年間コスト】
・用紙代：　11．3万円/年
・印刷費：　64．0万円/年
・廃棄ｺｽﾄ：　2．5万円/年
合計　77．8万円/年

このうち、ペーパーレス化によって50万円のコスト削減を見込んでいる。

出典：逗子市公開資料を基に試算

【　要　望　】

近隣の市町村の状況を見ながら判断しているようでは、市長が望む人口２０万都市は実現できない。ペーパーレス化は、地球環境の保護につながる行財政改革の一つでもある。情報システム課のみならず、行政経営課が主導を取り検討するようお願いする。